



2020年6月11日
東日本旅客鉄道株式会社
八王子支社

武蔵野線 東所沢駅をリニューアルします！

JR東日本では、東所沢駅付近にて進められている所沢市並びに(株)KADOKAWAの共同プロジェクトである「COOL JAPAN FOREST 構想」※1に基づく「ところざわサクラタウン」※2をはじめとした各種整備に連動し、東所沢駅の駅舎リニューアルを行います。駅舎前面や駅舎内部コンコースのデザインを一新し、建物の美化や、分かりやすい・使いやすい駅舎づくりを進め、お客さまをお迎えます。

※1 みどり・文化・産業が調和した、誰もが「住んでみたい」「訪れてみたい」地域づくりを進める産官共同の事業構想

※2 「COOL JAPAN FOREST 構想」の拠点施設として(株)KADOKAWAが整備を進める日本最大級のポップカルチャー発信拠点

〈駅舎リニューアル概要〉

駅舎前面のリニューアルを先行して進め、11月頃までの完成を予定しております。その後も駅舎内部コンコースにおいて2020年末まで継続してリニューアル工事を行い、順次使用開始します。

●駅舎前面リニューアル

駅舎の顔である前面部分を中心にデザインを一新します。今後、文化発信拠点への玄関口になることから、木と文化の融合として「本+本棚」をイメージした外観デザインとしました。また、駅名標、照明等を新たに整備することで駅の視認性を向上させるほか、現在設置されている日よけを緑化日よけに変更し、みどりと調和したまちづくりに貢献します。

完成予定時期：11月頃



【駅舎外観イメージ図】

※現時点でのイメージであり、実際と異なる場合があります。

●**駅舎内部コンコースリニューアル**

駅舎内部については東所沢駅が武蔵野台地のほぼ中央に位置することから、「武蔵野の樹木（木立）」を意識したデザイン構成を行っています。木調素材等を各所に配置し、老朽化した床や誘導・警告ブロックの更新や案内サイン・旅客トイレ前面デザインの見直しにより、より分かりやすい、使いやすい駅舎を目指します。

完成予定時期：2020 年末



階段前スペース①



階段前スペース②



改札口



旅客トイレ

【駅舎内観イメージ図】

※現時点でのイメージであり、実際と異なる場合があります。



木立の中の木漏れ日の柔らかい印象を意識した淡い色彩をベースとして、所沢市の鳥（ヒバリ）、木（イチヨウ）、花（茶の花）をあしらっています。

【旅客トイレ壁面グラフィック展開図】

※現時点でのイメージであり、実際と異なる場合があります。